

PRESS RELEASE



名古屋証券取引所

NAGOYA
STOCK EXCHANGE

名古屋市中区栄 3-8-20 〒460-0008
Tel 052-262-3171 www.nse.or.jp

2020年1月29日

各 位

1月社長記者会見

1. 名証上場企業交流会開催について
＜資料1 参照＞
2. 名古屋大学及び日本公認会計士協会東海会との
共同研究の結果報告について
＜資料2 参照＞

以 上

2020年「名証上場企業交流会」の開催要領

－ 名証「上場企業経営者」の相互懇親の場

1. 日 時 2020年2月19日（水） 午後4時30分～
2. 会 場 名古屋観光ホテル「那古の間」
3. 参加予定者 上場企業、取引参加者証券会社他 約200社
4. 概要
 - 午後4時30分～ 講演会
「夢、実現へのメッセージ」
講演者 小椋 久美子 氏 （元バドミントン日本代表）
 - 午後5時20分～ 感謝状贈呈式
「個人投資家増加」部門・・・株式会社オリバー
株式会社プラス
「名証市場振興」部門・・・株式会社ギガプライズ
「I R 啓 発」部門・・・日本空調サービス株式会社
 - 午後5時40分～ 懇親パーティー

【過去開催の様様】





名古屋大学、日本公認会計士協会東海会及び 名古屋証券取引所による共同研究の報告について

2020年1月29日

国立大学法人名古屋大学
日本公認会計士協会東海会
株式会社名古屋証券取引所

国立大学法人名古屋大学、日本公認会計士協会東海会及び株式会社名古屋証券取引所では、2017年2月から、「大学発ベンチャーと証券市場の関係の在り方」をテーマとした共同研究を行ってまいりましたが、この程、当共同研究からの最終の提言がまとめられましたので、ご報告申し上げます。

当共同研究においては、証券市場を利用した大学発スタートアップ支援ができるのではないかとの仮説を立てて研究を開始しましたが、スタートアップを取り巻く環境を分析した結果、証券市場を利用したスタートアップ支援には意義があるものの、スタートアップ支援体制の現状を鑑みると時期尚早であり、むしろ、スタートアップの企業数自体が少ないこと、また地方自治体等のスタートアップ支援活動が始まっているもののエコシステムとしてまでは至っていないことの方が早急に対処すべき問題であるとの結論に至りました。

そこで、当共同研究では、東海地域において、スタートアップを生み出すというスタートアップ支援のエコシステムの重要な役割を担う組織として、「スタートアップ支援機構」の設立を構想いたしました。

当機構は、大学という教育機関、研究機関の強みを生かしながら、スタートアップを生み出し、スタートアップ・エコシステムの起点となることを目指すものであります。

一方におきまして、現在、起業家を呼び込む国の「スタートアップ・エコシステム拠点都市」の選定を目指し、愛知県、名古屋市、中部経済連合会及び名古屋大学によりコンソーシアムを形成することが表明されています。

当地域においてエコシステム形成の動きを加速するためにも、当共同研究の成果の実践を当コンソーシアムに対して提案していきます。

【お問い合わせ先】

株式会社名古屋証券取引所
総務グループ（広報担当）

TEL：052-262-3171

国立大学法人名古屋大学
学術研究・産学官連携推進本部

教授 河野 廉

TEL：052-788-6015

日本公認会計士協会東海会
中小企業施策委員会

TEL：052-533-1112